

私の留学体験記

広島県立湯来南高等学校 2年 水野 陸 (みずの りく)

留学期間 令和元年12月5日 ~ 令和元年12月18日 (14日間)

留学先 Haverfordwest High VC School (ウェールズ, イギリス)

私はこのたび、交換留学に参加させていただきました。初めは緊張していましたが、現地の方がとても優しく、英語がうまく伝わらなくても何度も聞き返してくださったので、少しにはなりますが、英語が話せるようになったのではないかなと実感しました。また、聞き取りの面でも成長を感じることができました。最初は速すぎて聞き取れませんでした。生活していく中で次第に簡単な単語などを聞き取ることができるようになったからです。

今回の留学で大変だったことは、入国審査を受けるとき、レストランなどでメニューを決めるときでした。入国審査を受けるとき先生が説明しているから、自分で言わなくていいのだろうと思っていましたが、先生が説明している間に自分が呼ばれ、何をしに来たのかを答えなければならなかったからです。自分は焦ってしまい普段なら言える単語にもかかわらず、戸惑ってしまいました。深呼吸をして、落ち着きながら説明をすると審査の方に納得してもらえたので一番記憶にも残る出来事でした。レストランでメニューを決めるときは、全く読めず何が入っているのかがわからない、教えてもらって決めても注文するときに言えないなど、自分の英語力の低さを実感しました。ほかにも大変なことはありましたが、そこまで苦労したなどはありませんでした。

この交換留学では、本校に来たウェールズの生徒のご家庭が私を受け入れてくださり、「自分たちがしてもらったことをあなたにもしてあげたい」と言ってくださったので、これまで我が家もホストファミリーをしてきてよかったと思える体験にもなりました。「善い行いをしたら善いことが返ってくる、悪いことをすれば悪いことが返ってくる」とは、こういう意味なのだ実感しました。

もし海外に行く機会があれば、皆さんも行ったほうがいいと思います。英語ができなくても、いろいろな環境にふれ、自己を高めることができるからです。日本にはない面白い発見や、日本のほうがいいなと思うものを見つける旅として、海外へ出てみるのもいいかもしれません。